



お迎え訓練・・・ありがとうございました！

14日（金）の風水害訓練では、保護者の皆様にご協力頂きありがとうございました。

今年は、晴天の中でのお迎え訓練となりましたが、昨年と同様、体育館から児童を保護者へ『受け渡す』ということがスムーズにできました。

1年生の保護者の皆様も、どのように我が子を受け取るか・・・分かれたことと思います。

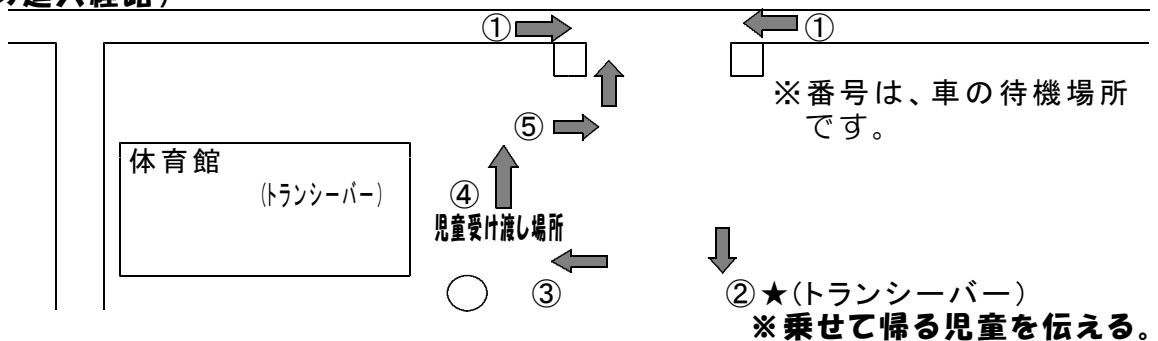
風水害に限らず、非常時の場合、児童は体育館で待機していますので、今回の訓練のように行動してくださいとありがたいです。

今回の訓練を受けて、学校では反省を行いました。（太文字が反省点です！）
非常時の場合の連絡、車でのお迎え等、再度、確認しておきたいと思います。



- ① メールや連絡網で連絡を受ける。～児童は帰る用意をして、体育館へ移動！
職員は、それぞれの持ち場へ移動！
- ② 連絡網で回す。（連絡網の最後の方は、PTA会長へ連絡が回ったことを知らせる。）
※ 連絡が取れない所がある。次の人に回し、連絡が届くまで連絡する。
- ③ 学校へ迎えに行く。
※ 迎えに来れない家庭は、保護者同士で連絡を取り合い、学校へも連絡する。
- ④ 体育館前で子どもを受け取る。
※ 車の進入経路を守る。（スムーズに移動できるようにする。）
※ 待機場所★で、連れて帰る児童を伝える。
※ 保護者は、車に乗ったまま児童を受け取る。

（車の進入経路）



金曜日の訓練は、前もって保護者の皆様にお知らせしての取組みだったので、連絡が早めに届いた保護者の皆様には、早めにお迎えに来てくださったにもかかわらず、児童受け渡しに時間がかかってしまい、申し訳ありませんでした！

実際に災害が起こった場合は、各家庭への連絡と同時に児童は体育館へ移動し、お迎えを待ちます。それと同時に、職員も役割の場所に移動し、スムーズな児童の受け渡しができるように努めます。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

また、児童が学校にいる時に地震・津波が起きた場合は、第一次避難場所が『市木神社』となっています。神社の境内が待機場所です。把握しておいてください。

今回の訓練を通して、保護者の皆様からのご意見やご感想がありましたら、餅原までお知らせくださるとありがたいです。今後に生かしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

電話連絡をします！

先日、市内の中学生が、朝、自転車通学の途中で、あやまって道路から川へ転落するという事故がありました。その生徒が学校へ登校していないことから、学校側が保護者へ連絡をし、生徒が通って来る通学路を確認したところ、途中の川で発見され、救助されたということです。

もし、学校が保護者に連絡をしなかったら…重大な事故になっていたことでしょう。

本校では、児童の登校の際、安全指導を兼ね、各地区を車で巡回しています。登校班で登校していない場合は班長さんに尋ねたり、家の近くまで行き、歩いているのを確認したりしています。児童の登校や確実な出席を確認するためでもあります。

もし、**学校を欠席する場合は、必ず、学校へ連絡してください。(77-0007)**

連絡もなく、児童が学校へも登校していない場合は、学校が保護者に連絡を入れますので、よろしくお願いいたします。